

町田で♪
フルーツ狩りを楽しもう！

国道が交わる交差点近くでアクセス抜群！

南町田ブルーベリー園

13 map 番号



ブルーベリー摘みの後は、野菜の収穫もできます

「健康で体に良いものを提供したい」と、農業などを使わなくても実をつけるブルーベリーを栽培し、収穫を楽しめる農園を2010年にオープン。今ではシーズンになると一週間で800人ももの来園者がある人気スポットです。摘み取ったその場で好きなだけ食べることができる「食べ放題コース」が人気。
日本ブルーベリー協会の栽培士に認定されている園主の井上さんは、町田のブルーベリーの発展に貢献したいと意欲的です。



地面は芝生で覆われ、広々とした園内を自由に歩き回ることができます



ブルーベリー
7月初旬～8月下旬



井上 和義さん

南町田ブルーベリー園

町田市鶴間5-12-38

090-9645-5511

【摘み取り】250円/100g(入園料別途) 【食べ放題】大人1,800円/小学生1,400円/未就学児1,000円 要予約
詳しくはこちら



map 番号	農園名	申し込み・問い合わせ	所在地	内容・実施時期	料金
15	友井ブルーベリーガーデン	電話予約 090-4526-2435	小川 6-12-1	ブルーベリー 7月初旬～9月初旬	200円/100g～
16	森のチェルト町田ぶどう園	電話予約 090-4522-2312	下小山田町 	ブドウ 8月下旬～9月末	申込時にご確認ください。
17	つくし野2丁目ブルーベリー農園	HPから予約 https://www.tukushino.com/mandarin/	つくし野 2-31-11	ブルーベリー 7月中旬～9月初旬 水・金・土	200円/100g
18	ななくにブルーベリー農園	電話予約 070-5070-7792	野津田町 2209	ブルーベリー 7月中旬～8月下旬	申し込み時にご確認ください。

まだまだあるよ！フルーツ狩り♪

日本のブルーベリー栽培の草分け
浅沼ブルーベリー農園

14 map 番号



町田街道の木曽交差点からほど近い住宅地に広がる「浅沼ブルーベリー農園」。栽培をはじめた1960年代、ブルーベリーは日本ではまだマイナーな存在でした。1970年代になるとジャムなどの加工品が人気となり、全国で栽培されるようになりました。
浅沼さんの農園では樹齢50年以上のものから新しい品種の若い木まで、バラエティー豊かなブルーベリーが実をつけます。現在も「ジャム専門店 凡(本誌P.9参照)等」ジャムの原料として市内の工場に出荷しながら、摘み取り販売も実施。夏休み期間中は平日でも多くの人が訪れます。



「どれがおいしいかな？」
浅沼さんがおいしい実の選び方を教えてくださいました

ブルーベリー
6月上旬～9月初旬



浅沼 重臣さん

浅沼ブルーベリー農園

町田市木曽西5-14

080-1149-9630

2200円/1kg
6月は要予約。7月中旬～9月初旬は予約不要。直接お越しください。



map 番号	農園名	申し込み・問い合わせ	所在地	内容・実施時期	料金
19	小野路ブルーベリー園	電話予約 090-8302-2209	小野路町 1014	ブルーベリー 6月初旬～8月中旬	【摘み取り】1,000円/500g～ 【販売】1,500円/500g～
20	小山田ブルーベリー園	電話予約 042-719-5486	下小山田町 1014	ブルーベリー 7月初旬～8月下旬	220円/100g 入園料：大人(中学生以上)500円/小人(小学生以下)300円、3歳以下無料
21	B factory	HP 申込フォーム http://bbfactory.com/	山崎町 1877-1	ブルーベリー 7月中旬～7月末	【食べ放題】大人1,980円/小学生1,100円/幼児880円【摘み取り】1,080円/500g～ 入園料別途【販売】324円/100g
22	町田里山ベリー園	電話予約 042-797-3246	上小山田町 2663	ブルーベリー 6月中旬～8月	ハイブッシュ系 6月 250円/100g (一部300円) ラビットアイ系 7～8月 200円/100g
23	相原ブルーベリー農園	電話予約 080-5088-7588	相原町 2052	ブルーベリー 6月中旬～8月末	電話またはHPでご確認ください。
24	町田いちご狩り農園	HPから予約 https://www.strawberry.tokyo/	相原町 1279	イチゴ 12月中旬～5月初旬	大人2,800円 子ども2,500円

まだまだあるよ！フルーツ狩り♪



町田で♪

野菜やお米を収穫しちやおう!



南町田でトウモロコシ狩り♪
横田農園

25
map 番号



うまくできるかな? トキドキ...

土壌改良のために植えたひまわりが評判となり「なんまちひまわり畑」として南町田の新しい人気スポットに



南町田で400年以上前から農業を営んできた横田農園。息子の貴洋さんはJA職員として働きながら、週末は両親の農作業を手伝っています。「地域の人たちと関わり合いながら農業ができたら」と、毎年トウモロコシの収穫体験イベントを開催。予約受付開始後三日で満員御礼となるほど人気で、もっと多くの人に楽しんでもらえるよう、トウモロコシ以外の野菜も検討中です。

トウモロコシ 7月中旬



横田貴洋さん(左)、勝利さん(右)

横田農園
町田市南町田1-43-18
090-3337-6330
200円/1本
予約受付は毎年HPでお知らせしています。



収穫体験農場

map 番号	農園名・主催名	申し込み・問合せ	所在地	内容・実施時期	料金
1	農業研修農場 収穫体験【※1】	HP・広報まちで確認 042-724-2166	森野 2-2-22	夏野菜7月 サツマイモ 11月	夏野菜一口500円(夏野菜10点程度)/サツマイモ(5~6本程度)一口500円
2	農業委員会 米作り農業体験【※2】	HP・広報まちで確認 042-724-2169	森野 2-2-22	米作り 5月~11月	一人当たり1,000円
8	小野路農園クラブ	電話 042-794-9002 携帯 090-3435-8611 X-Mail: npo-tagayasu@nifty.com	小野路町 Googleマップ ハシク	栽培から収穫、自然観察、食育等。通年実施	申込時にご確認ください。

まだまだあるよ! 収穫体験♪

【※1】【※2】 本誌p5で詳しく紹介しています

ともだちたんぼまちだ

26
map 番号
(田んぼの場所)

普段の田んぼの手入れは施設利用者の皆さんが行います



植えるのは「五百石」といっ品種。酒造好適米です

7月 草取り・かかし作り



草取りの後はかかし作り。刈った草を服の中に詰めていきます



tomodachi tanbo 2024

できあがった純米吟醸(右)と純米吟醸無濾過生原酒(左)



お米作り以外にもまち☆ベジだけで作ったオリジナル商品を開発して販売するなど、農福連携の新しい取り組みが広がっています

ハ味唐辛子

町田市立総合体育館1階「福祉レストランフレンド」を運営しているNPO法人町田フレンドサポートが、障がいのある人と市民の共同作業で交流の場を作り、食育体験や日本酒造りを行うプロジェクト「ともだちたんぼまちだ」を令和5年に立ち上げました。田んぼがあるのは町田市の東端、三輪の森。丘陵地に囲まれた谷戸に広がる自然豊かな場所です。田植えや稲刈りなどは農業体験イベントとして市民も参加できますが、日々の田んぼの手入れは、施設利用者の皆さんが行います。障がいのある人等が農業分野で活躍し、社会参画を実現していく「農福連携」としても注目の取り組みです。

8月 稲刈り



鎌を使って稲を刈ります。収穫の喜びをみんなで味わいます

9月 収穫祭



稲わらでほうき作り

おもちつき

米作り 5月~9月(全5回)



高橋さん(左)、坂野さん(後)、施設利用者さん(右)

ともだちたんぼまちだ 町田フレンドサポート
町田市南成瀬5-12 町田市立総合体育館内
042-727-9844
10,000円/1組(家族)
予約受付は毎年HPでお知らせしています。



【※3】【※4】 本誌p3で詳しく紹介しています

まち☆ベジで食育・体験

まち☆ベジで食育・体験